

## 1. 高谷川水管橋

作業区分： 点的構造物・陸上

### 1. 近接目視

(作業面積)

幅	面数	高さ			
0.70 m ×	2 面 ×	2 m =	2.8 m2		
1.80 m ×	2 面 ×	2 m	7.2 m2		
1.75 m ×	2 面 ×	2 m	7 m2		
1.80 m ×	2 面 ×	2 m	7.2 m2		
			24.2 m2	×	2 箇所 = 48.4 m
					(上流部下流部)

## 2. 鉄筋探査調査

## 2 箇所 (上流部:1箇所, 下流部:1箇所)

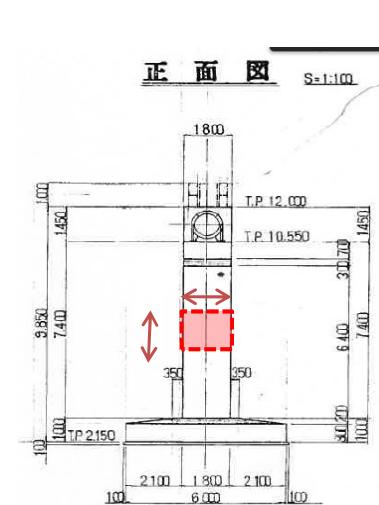
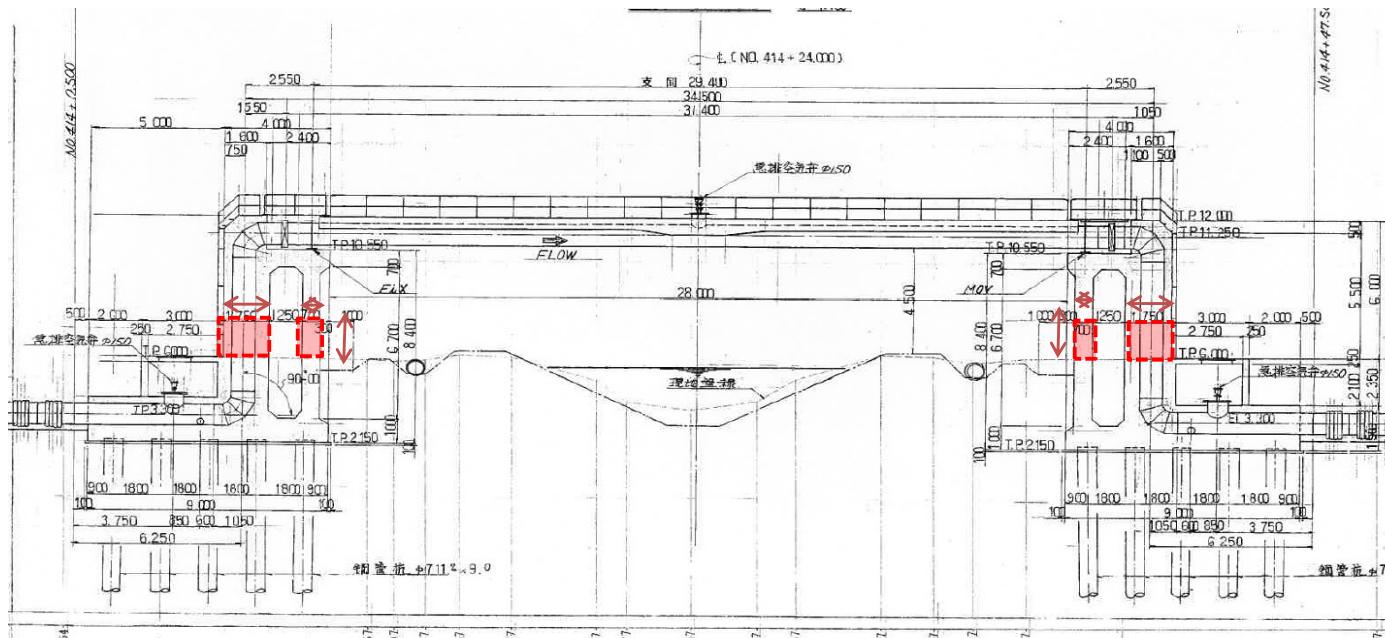
### 3. コンクリート強度推定調査

## 2 箇所 (上流部:1箇所, 下流部:1箇所)

#### 4. 中性化深さ(ドリル法)

## 2 箇所 (上流部:1箇所, 下流部:1箇所)

## 參考資料



2. パイプライン管内調査(高谷川水管橋上下流)

作業区分: パイプライン

調査範囲 67.4 m

短管	可とう管	鋼管直管
5.2 m +	4.5 m + (	6 m × 4 本 ) = 33.7 m
高谷川上流部		
高谷川下流部	6 m × 4 本 ) = 33.7 m	

1. 管内面目視調査[SP  $\phi$  900mm]

36 m<sup>2</sup>

※1本あたり3m<sup>2</sup>とする。

高谷川上流部	3 m <sup>2</sup> × 6 本 = 18 m <sup>2</sup>
高谷川下流部	3 m <sup>2</sup> × 6 本 = 18 m <sup>2</sup>

2. 板厚調査(管内面)[SP  $\phi$  900mm]

2箇所

(上流部:1箇所, 下流部:1箇所)

3. 塗膜厚調査(管内面)[SP  $\phi$  900mm]

2箇所

(上流部:1箇所, 下流部:1箇所)

4. たわみ量調査[SP  $\phi$  900mm]

10箇所

(上流部:5箇所, 下流部:5箇所)

